地域と共に学び、地域と共に育つ子ども 一西っ子元気応援団の活動を通して一

碧南市立西端小学校

<連携園:西端幼稚園>

1 実践のねらい

- 同じ地域にある西端小学校と西端幼稚園の子どもたちが一緒になって「西っ子元気応援団」を 結成し、地域の方と共に地域を元気にする取組を通して、地域の一員としての自覚を高め、地域 を愛する心を育む。
- 地域の活動に積極的に関わったり、地域の方を巻き込んだりするような創意ある活動に取り組むことで、地域に根ざした開かれた学校づくりを進める。
- ○「西っ子元気応援団」の活動を進めていくことで、子どもたちの中に、学び合い、高め合う仲間 意識を育む。

2 実践の内容

(1) 「西っ子元気応援団」~プロジェクト会議~

西端小学校と西端幼稚園の子どもたちで「西っ子元気応援団」を結成し、5月18日にプロジェクト会議を行った。会議には、西端地区の区長さんと副区長さんを招き、西端小学校児童代表(児童会役員)、小学校・幼稚園職員代表が参加した。

園児たちの「たくさんの学年の人と一緒にやりたい」という 意見を踏まえて、児童会が活動計画を提案し、地域を元気にす る取組について話し合った。

(2) 地区の敬老会で地域の方と触れ合おう

ア 敬老会参加者へプレゼント~園児と6年生~

地域の敬老会参加者との交流を考え,ティッシュケースを プレゼントすることにした。西端福祉こども応援団の方を講 師に招き,製作時にも地域の方と触れ合うことができた。

出来上がったティッシュケースは、園児が手作りカードを 入れてラッピングした。敬老会当日にプレゼントを手渡し、 多くの参加者から「ありがとう」の言葉と笑顔をいただいた。

イ 金管クラブの演奏会を楽しくする園児手作りの楽譜台紙

敬老会の催しとして、毎年、金管クラブの演奏発表会が企画されている。そこで、この演奏を更に楽しい触れ合いの時間にしようと考え、園児たちが色画用紙に絵を描き、楽譜台紙を作って会の雰囲気を盛り上げた。



【プロジェクト会議】



【ティッシュケース作り】



【敬老会でプレゼント渡し】

(3) 西端環境保全会の活動と西端公民館祭りに参加しよう

ア かぼちゃの苗の植付けと収穫~園児と2年生~

本校では、地域の田畑の改善に取り組む西端環境保全会の 方と交流活動をしている。今年度は、園児と2年生がかぼち やの苗の植付けと収穫活動に、西端環境保全会の方と共に取 り組んだ。

イ 大かぼちゃの作品作り~園児と5年生~

「西っ子元気応援団」の活動として、収穫された大かぼちゃで作品を作り、西端公民館祭りで展示することにした。5年生が大かぼちゃをリヤカーに載せて西端幼稚園に運び、園児とペアをつくってそれぞれの似顔絵をかぼちゃに貼り付け、モールで飾り付けをした。作品展示後も、園児と5年生はペアで手紙を交換しあい、交流することができた。

ウ 来館者にプレゼント~園児と3,4年生~

西端公民館祭りでは、「地域を花いっぱいにしよう」という 呼び掛けとともに、来館者にチューリップの球根をプレゼントした。呼び掛けのカードを3、4年生が作り、園児が ラッピングを行った。公民館を訪れた200人の方に手渡すことができ、祭りを盛り上げるとともに地域の方と交流することができた。

3 実践の成果と課題

児童たちは「西っ子元気応援団」として、地域の方と共に地域

を元気にする取組を通して、地域の一員としての自覚を高めることができた。また、西端福祉こども応援団や西端環境保全会の方と交流することで、実際に地域を活性化する取組の様子を知り、自分たちも積極的に関わっていこうとする気持ちを強くした。また、敬老会や公民館祭りに参加することで、地域の活動に関わり、地域を愛する心を育むことができた。さらに、西端幼稚園の園児と小学校の様々な学年の児童が地域に関わる活動に取り組むことで、一緒に地域のことを考え、共に活性化していこうとする意識を高めることができた。

「西っ子元気応援団」の活動として、10月にも「安全・安心な地域に向けて取り組もう」として防災体験活動を行い、幼稚園・小学校PTA、西端防災会、西端町内会が連携し、地域の消防団の方にも協力していただくことができた。また、今後の予定として、園児と1年生が西端福祉こども応援団と西端老人クラブの方を講師に招いて、「昔の遊びを受け継ごう」という活動を計画している。

地域を元気にしようとする園児と児童の交流,そして地域の方との交流を通して,これからも地域の方と積極的に関わり,地域を愛する「西っ子」の育成に努めていきたい。



【かぼちゃの苗の植付け作業】



【大かぼちゃの飾り付け】



【花の球根をプレゼント】